



FUKUCHIKAI  
SCINCE 1973



## 伝統だけじゃない、 新しい福祉の形がある。

福智会には新しい人が必要です。人手が足りないという意味ではありません。新しい力が必要です。

社会福祉法人福智会は1973年に設立され、40年以上の長きに渡り介護事業を行ってきました。園舎の移転、事業拡大を経て、2008年に天皇陛下御下賜金を拝受。その歴史の長さは県内でも有数です。

でも、そんな歴史の上にあぐらをかいていたのでは、すぐに時代に取り残されます。めまぐるしく変化する時代とニーズに応えるため、福智会は常に一歩先を行くサービスを目指しています。

福智会には、年齢もさまざま、19歳から76歳までの男女が、犬や、猫までスタッフとして居ます。ここに来る利用者さまに満足してもらえるように、そのことにスタッフが誇りを持てるように。今年度も、その次の年も、新たなチャレンジを続けていきます。

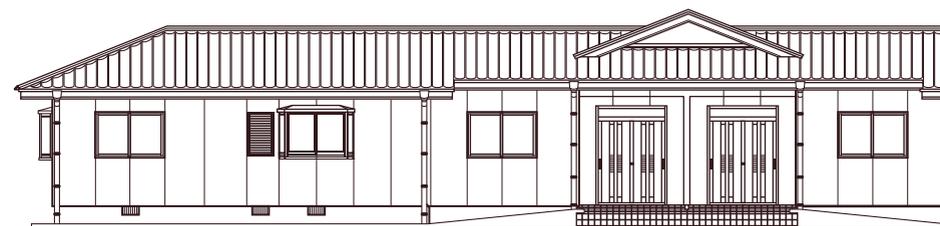
# 法人概要

設立	1973年1月9日
従業員数	96名(内女性62名)
基本理念	「介護を必要とする高齢者はできる限り受け入れる」 「利用者さまの笑顔を私たち職員の喜びとする」

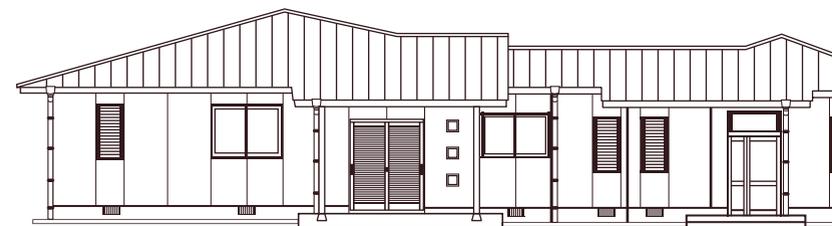
- 1973 法人設立  
福智園開設
- 1994 園舎移転
- 2004 グループホームふくち開設
- 2008 駅前ふくち開設  
天皇陛下御下賜金 拝受



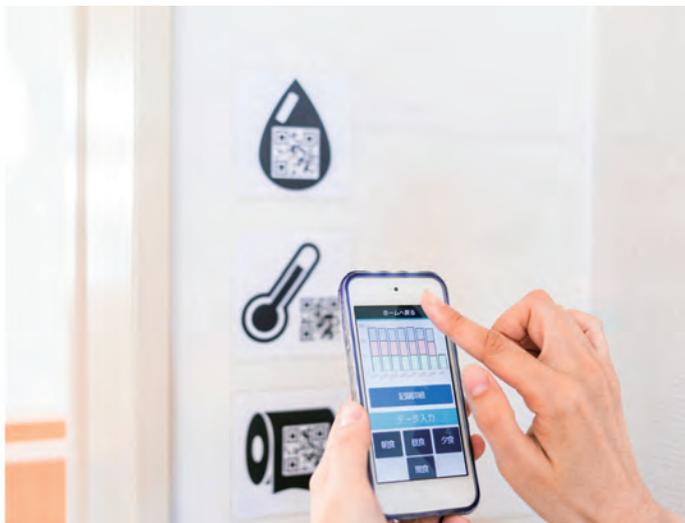
**福智園** 特別養護老人ホーム  
〒822-1212 福岡県田川郡福智町弁城 4193 番地 28 TEL/FAX: 0947-22-1434  
1973年の法人設立と同時に開設した、福智会グループの核となる事業所です。



**グループホームふくち**  
〒822-1212 福岡県田川郡福智町弁城 4193 番地 28 TEL/FAX: 0947-22-2101  
福智園に併設し、家庭的な雰囲気を活かした独自のケアを行っています。



**駅前ふくち** 小規模多機能型居宅介護事業所  
〒807-0821 北九州市八幡西区陣原 3 丁目 23-18 TEL: 093-631-5751  
JR陣原駅すぐ前という好立地を生かした便利なサービスを提供しています。



## 福智園のチャレンジ

福智会の中核である福智園。ただの老人ホームとは違う、福智園の3つの目玉を紹介します。介護技術を磨くのはもちろん、最先端の技術を開発・採用しています。

### 介護記録システム開発

より質の高いケアのため、利用者さまの状態をリアルタイムで把握して活用できるシステムが必要です。ところが、電子記録システムはたくさんあっても、満足のいく機能を備えたものが見当たりません。そこで福智会では、ベンチャー企業と共同で、体調変化などに介護現場がいち早く気付くための記録システムの開発に着手。既存のどのシステムよりも素早く便利に。現場の声を聞きながら、日々改良が行われています。

毎日の記録は iPod touch を使って簡単入力。入力された情報はグラフ化されて確認できます。また、各種委員会活動では、集めたデータをパソコンで詳しく分析することで、ケアの向上を図っています。

### イベント・クラブ

イベントのない介護施設はありませんが、福智園の場合は規模・数ともに一味違います。スタッフが企画して行う大きなイベントから、利用者さまの趣味や能力に応じた楽しみを提供するクラブ活動まで、年間の行事数は優に100を超えます。

年間最大のイベント“福智園祭”には数百人規模の来場をいただきます。また、クラブ活動の様子は雑誌にも掲載されました。利用者さまに退屈だなんて言わせません！

もちろん、今のニーズに応えるための工夫も忘れません。今年度は、普段あまり身体を動かされない方にも楽しんでいただける音楽クラブをスタートさせました。

### 介護ロボット

福智園では“寝たきりを作らない”のモットーのもと、ベッド⇄車椅子間の移乗が盛んに行われます。しかし、移乗動作は介護者・被介護者双方の身体に負担がかかるもの。

そこで福智園では、経済産業省のロボット介護推進プロジェクトに参加し、いち早く介護ロボットを導入。移乗介助ロボット「SASUKE」が園内で活躍しています。

ロボットを使っでの移乗は、スタッフにとって腰への負担を和らげるだけでなく、利用者さまにとっても安全で安心な移乗を可能にし、より質の高いケアに繋げることができます。

# スタッフに聞く

## ワーキングマザーにも優しい職場

松村かおり 介護員（他業種からの転職・8年目）



### Q. 介護業界に転職したきっかけは？

以前は全く違う仕事をしていましたが、収入面などに不安もあり、もっと安定した仕事に就きたいと思っていた時に、知人に福智園を紹介され転職しました。

### Q. 転職してどうでしたか？

働くことは決まったものの、全く経験もなく、正直なところ排泄の介助の仕事などに抵抗もあったことから、自分には無理かもしれないと思っていました。仕事を始めて最初の1か月ほどは、引っ込み思案な性格もあり、緊張して利用者さまに上手く話しかけることもできませんでした。

それでも、少しずつ慣れてきて、利用者さまとコミュニケーションが取れるようになってくると、だんだん仕事が楽しくなっていました。利用者さまに名前を覚えて、始めて名前を呼ばれたときの喜びはいまでも忘れられません。この仕事は、人を相手にする仕事で、“ここまでできれば完成”という終わりはありません。一つクリアするとまた一つ課題が生まれます。でも、一つずつクリアすることはとても楽しくやりがいを感じられます。

そうして、この仕事の楽しさが分かるようになった今では、経験のないところからくる引け目も、仕事に対する抵抗も、なんて些細なことだったのだろうと思います。

### Q. 後輩に一言。

私は現在子育て中です。産休・育休からの職場復帰を2回しましたが、職場・同僚の理解のもと、子育てと両立しながら無理なく働いています\*。勤務時間を調節してもらったり、時間単位休暇も取れるので、子供の急な病気の際にも助かっています。今年は、介護福祉士の資格も取得し、子育て中でもキャリアアップできています。ワーキングマザーの私には働きやすい職場です。

\* 福智会は「福岡県子育て応援宣言企業」です。

## チームプレーで実力を発揮できる

古賀慎平 介護副主任（福祉科大学卒業・9年目）



### Q. 福智園に転職した経緯は？

私は福祉科の大学を卒業して介護の道に入りました。小さい頃から祖父母が大好きだった自分にとって、この道に入ったのはあまりに自然なことでした。

卒業後に初めて就職した施設は、東京の有料老人ホームでした。そこでは1年もすると役職が付いて、いろいろな仕事を任されるようになり、それが普通だと思っていました。ですが、しばらくすると違和感を感じ始めました。経験1年ちょっとの自分が役職に付くのは、スタッフの定着率が悪いからで、そのせいかスタッフ同士の交流もありません。そんな職場環境に疑問を抱いたことや、介護の仕事をしていく中で、自分も大好きな祖父母の近くに居たいという思いが強くなり、福岡に戻って働きたいと思い、福智園に転職しました。

### Q. 前の職場と違うことは？

福智園に来てびっくりしたのは、スタッフが“仲間”だと思えるようになったことです。前の職場では、他のスタッフは仕事を一緒にするだけの他人だったのが、ここではチームだと思えるのです。嬉しいこと、辛いこと様々ありますが、“仲間”と一緒に嬉しいことは分かち合い、辛いことは励まし合いながら仕事をしています。もちろん“仲間”といっても、友達とは違いますので、チームをまとめていく大変さもありますし、常に一步前を目指す福智園で求められる仕事は楽ではありません。でもそれは、やりがいのある大変さです。

以前はスタッフの足りなさから経験不足なまま役職に付けられていましたが、福智園では仕事を評価されて副主任の職につく事ができました。まだまだ未熟で、スタッフをまとめて引っ張っていく度量の足りなさを痛感することも多々ありますが、そんな時は利用者さまの笑顔が癒してくれます。

### Q. 後輩に一言。

介護の仕事始めて11年になりますが、高齢者の方を「普通の人」として見ることのできる人であれば、この仕事に向いていると感じます。認知症があったり、身体に不自由なところがあったり、利用者さまは様々です。負担をかけない介護技術を学ぶのは当然ですが、大事なことは、みんな同じ人間で何も変わらないということです。認知症があるからと身構えず、普通に接すれば、どんな人でもちゃんと返してくれます。新しい利用者さまと会う度に、人生の大先輩の知り合いがどんどん増えていく、とても楽しい仕事です。



# STEP1 新人教育

まずは Off-JT から。座学でしっかりと法人理念や社会人としての心構えから学び始め、介護に必要な接遇と技術の習得へと移っていきます。接遇は発声練習から、介護技術はボディメカニクスの理解から。最初は「これのどこが介護？」と思うような教育から始まります。それは、単にテクニックを覚えるだけではなく、理由や根拠からしっかり理解することで、自分で応用ができるプロの介護職員になれることを目指しているからです。

そして、新人教育には1対1で先輩が付くチューター制度があります。信頼できる先輩になんでもいつでも相談できるから安心。成長に合わせた最適な教育を行うOJT制度で、基礎から学んでいくことができます。

## 教育制度

手順を覚えるだけではない  
成長し続ける人材になる

一通りの仕事ができるようになっただけではまだ半人前。次に受ける教育はチューター教育です。仕事への取組姿勢と能力が認められれば(\*人事考課制度あり)、チューター候補として教育を受けることができます。このSTEP2の取り組みが他の介護施設にはない福智園の特徴です。チューターに求められるのは知識や技術だけでなく「考える力」「自発的に成長できる精神」です。今いくら知識や技術があったとしても、自分で考えたり成長しようとしてできない人間に未来はありません。ソクラテスメソッドを用い、自分と向き合い、介護と向き合い、自ら答えを導き出す力を身につけること。そしてメンタル講座や個人面談を繰り返し、自分の弱点を自覚し、そこから逃げずに克服する精神を養う事。このハードな教育を乗り越えることで、社会人としても、介護士としてもワンランク上を目指します。

## チューター教育



# STEP2

## 就職してからの安心サポート

### ● 新人研修が充実

介護未経験者でもわかりやすく学ぶことができます。最初の1年間はしっかりと日勤帯の仕事を覚えていただきます。

### ● 人事考課制度有り

頑張った分だけ評価される仕組みがあります。

### ● 各種手当・福利厚生が充実

各種社会保険、通勤手当、家賃補助、夜勤手当等の各種手当、慶弔見舞、永年勤続・資格取得表彰、NO 弁当デーなど

### ● 子育て・家族介護を応援

福智会は子育て応援宣言企業です。育児・介護休業制度も充実。

## R 求人情報サイト

福智会の普段の様子や、Youtube、Facebook、

詳しい最新求人情報は、下記のサイトをご覧ください。

<http://fukuchikai.strikingly.com/>



